



各 位

平成 31 年 4 月 26 日

会社名 中越パルプ工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 加藤 明美
 (コード番号 3877 東証第1部)
 問合せ先 経営管理本部副本部長
 兼 管理部長 石原 秀樹
 (TEL. 0766-26-2404)

平成31年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向を踏まえ、平成30年11月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	96,000	50	300	200	14.98
今回修正予想(B)	96,716	▲400	0	500	37.45
増減額(B-A)	716	▲450	▲300	300	
増減率(%)	0.7	—	▲100.0	150.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	94,824	▲1,242	▲1,293	▲5,206	▲389.96

2. 平成 31 年 3 月期通期個別業績予想の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	90,000	▲250	0	0	0.00
今回修正予想(B)	90,728	▲804	▲500	172	12.91
増減額(B-A)	728	▲554	▲500	172	
増減率(%)	0.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	88,534	▲1,795	▲1,806	▲5,626	▲421.37

3. 業績予想修正の理由

平成 31 年 3 月期の業績につきましては、洋紙の価格復元や、紙からパルプへの転換並びにコストダウンを推進してまいりましたが、原燃料価格の高止まりやパルプの輸出価格の下落に加え、合弁会社O&Cアイボリーボード株式会社(当社50%・王子製紙株式会社50%出資)への高級白板紙の生産移管に伴う品質確立が遅れた

ことによる効率悪化や、テスト費用の増加が当初想定を上回ったことにより、営業利益・経常利益は前回予想を下回りました。

また、当期純利益につきましては、平成 31 年 3 月 27 日付「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ」で公表していますが、政策保有株式の売却を進めたことにより、前回予想を確保する見込みであります。

4. 配当予想について

平成 31 年 3 月期の期末配当予想については、1 株当たり 25 円の従来予想から修正はありません。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上